

トランプ氏撃たれる

選挙演説中、右耳流血

米東部 陣営「無事」と声明

【ワシントン共同】米東部ペンシルベニア州バトラーで13日午後6時（日本時間14日午前7時）過ぎ、集会で演説していたトランプ前大統領に向けて何者かが銃を発砲した。米主要メディアが報じた。現場では複数の発砲音が聞こえた。トランプ氏は右耳の辺りを負傷したとみられ、流血も見られた。警護担当に囲まれて降壇し、待機していた車両で会場を後にした。

容疑者と聴衆1人死亡

トランプ氏の陣営は「トランプ氏は大丈夫だ。近隣の医療施設で診察を受けている」との声明を出した。AP通信によると、米大統領警護隊（シークレットサービス）がトランプ前大統領銃撃の容疑者を殺害した。また地元検察の情報として、集会の参加者1人が死亡したと伝えた。



助けを受けて選挙集会のステージを降りるトランプ前米大統領＝13日、ペンシルベニア州バトラー（AP＝共同）

大統領警護隊の広報担当者はX（旧ツイッター）に「トランプ氏の安全は確保した。現在捜査中で、情報が得られ次第公表する」と投稿した。トランプ氏は発砲音の後、右耳を押さえて演台の裏にしゃがみ込んだ。警護担当が駆け寄ると立ち上がり、拳を突き上げた。ペンシルベニア州は激戦州の一つ。バイデン大統領も、国土安全保障長官から報告を受けた。